

軟式野球競技大会要項

1. 参加資格

- (1) 地区中体連に加盟している学校で、大会運営に協力できるチーム。また、硬式ボールを使用球としている団体に所属しているチームとその構成員の出場は認めない。
- (2) 選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で、地区・県に登録されたものとする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
- (3) 県・地区中体連の規定に沿った中学生らしい身なり・容姿であること。
- (4) 参加資格の特例を認める。県中体連会報の「開催基準8(6)複数合同チーム」を参照。

2. 競技方法 トーナメント方式とする。

3. 競技規則 2021年公認野球規則及び大会特別規則に則って行う。

4. 大会規定

- (1) チームの登録は、選手20名、監督1名、コーチ2名、記録員1名の24名以内とする。但し、外部コーチが入る場合は1名に限る。
- (2) 背番号は1～20番を使用し、原則としてポジション順とする。
- (3) 試合は7回戦とし、得点差によるコールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差とする。但し、決勝は除く。また、日没・降雨などで試合が成立しない場合は、特別継続試合(サスペンデッドゲーム)を適用する。
- (4) 試合が9回を終了して同点の場合は、10回からはタイブレーク方式(無死1・2塁継続打順制)を適用する。延長は12回までを限度とし大会本部と両者で協議の上、特別ルールを設定する。(但し、同日の2試合目の試合は8回以降、タイブレーク方式を適用する。また、新人大会は、投手の投球制限を遵守の上、全試合8回からタイブレーク方式を適用する。)
- (5) 原則として1日に同チーム3試合を行わない。
- (6) 夏季総合大会においては、ポイント制を採用しているため、ポイントの高い順にシード校を決定する。
- (7) 新人総合大会においては、地区新人大会(連盟主催)の結果をもとにシード校を決定する。※同一校2チームまで出場可能。(同一校のA・Bを同じブロックに入れない。)

5. 申込期日

夏季大会	令和3年 5月12日(水) 午後5時必着のこと。
新人大会	令和3年12月 8日(水) 午後5時必着のこと。

6. 申込先 石垣市立石垣第二中学校内 八重山中学校体育連盟事務局 南 慎太郎 宛

7. 試合球

夏季大会	全日本軟式野球連盟公認球(内外ベースボールM号球)とする。
新人大会	全日本軟式野球連盟公認球(ナガセケンコーボールM号球)とする。

8. 表彰

優勝チーム(賞状・優勝旗)、準優勝チーム(賞状)を表彰する。
個人賞は決勝進出チームから優秀選手・敢闘(各1名・賞状)、打撃賞は1位のみ(賞状・トロフィー)を表彰する。(トロフィーは、夏季大会のみ。)
打撃賞に関しては規定打席(1試合×2打席以上:準決勝戦・決勝戦までとする。但し、タイブレーク方式は除く。)に達している選手。

9、複数合同

- (1) 複数合同チームの編成基準に関しては、中体連会報に準ずる。
- (2) 複数合同チームの編成については、複数合同チーム申請書（様式1・2及び名簿）を作成し大会申し込み前（指定日）までに地区中体連事務局に提出する。
- (3) 選手以外のベンチ入りについては、監督（両校のうちどちらか1名）、コーチ（両校から各1名）マネージャー（両校から各1名）、合計5名までとする。マネージャーは生徒とする。

9. その他

- (1) 専門部の申し合わせ事項と大会特別規則については別に定める。
- (2) 予備日として平日（午後4時以降）行う場合もある。
- (3) 試合終了後、勝利チームの校歌斉唱を行う。
- (4) 大会に参加する選手（登録メンバー（20名））はユニフォームに着替え、会場内の適切な場所において、監督立ち会いの上、大会役員による「マナーチェック」を行う。
- (5) 各チーム（応援団を含む）のゴミは持ち帰ること。最終試合のチームは試合終了後ダッグアウト、スタンド等の清掃とグラウンド整備を行うこと。